

2008年度の事業報告書

2008年11月11日から2009年6月30日まで

特定非営利活動法人 明日の神話保全継承機構

1 事業の成果

- 『明日の神話』招致プロジェクト実行委員会から名称を「特定非営利活動法人明日の神話保全継承機構」と変更し、2008年11月11日に設立登記を完了しました。壁画『明日の神話』は同年11月17日、一日約30万人が行き交う渋谷マークシティ2階連絡通路(東京都渋谷区)に設置・公開し、本作品が訴える人間の尊厳、平和の大切さ、芸術文化の素晴らしさを、多くの人々に伝えることができました。
- 設置・公開当日は、壁面前で地元の小学生とともにオープニングセレモニーを実施し、未来へ向けて『明日の神話』を保全継承していくことを訴えました。当日の様子は、約50社に及ぶ報道陣に取材してもらい、テレビ・新聞・雑誌などを通して、壁画の存在を広く内外にアピールしました。
- さらに公開・展示当日は、『明日の神話』の招致・設置に応援・支援していただいた企業・法人、地元の行政、町会・商店街、メキシコ大使館、岡本太郎記念現代芸術振興財団のご関係の皆さま、さらに美術界の枢要な人々ら約200人を招いてレセプションを開催し、壁画の保全継承に向けてアピールしました。
- 渋谷・青山エリアには岡本太郎の作品が多く点在しており、それらの作品を岡本太郎美術に詳しい学芸員の解説を聞きながら、実際に見て歩く「TAROウオーク」を開催(11月22日と6月13日)しました。地元の人々を中心に参加していただき、渋谷・青山エリアのTARO作品を再認識し、地元の魅力発掘にも貢献しました。
- 設置して約半年を経過した5月13日深夜に、美術修復の専門家による「壁画チェック」を実施しました。壁画への埃の付着・汚損の具合を確かめ、それを受けて今後のメンテナンス方法について検討開始しました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
岡本太郎作の大壁画『明日の神話』を展示・維持管理する事業	『明日の神話』を設置・展示	11月17日	渋谷マークシティ2階連絡通路	20人	渋谷駅利用者 不特定多数	3,614
	『明日の神話』の警備	11月17日 ～1月25日	渋谷マークシティ2階連絡通路	10人	渋谷駅利用者 不特定多数	5,957
	『明日の神話』のメンテナンス・チェック	5月13日	渋谷マークシティ2階連絡通路	5人	渋谷駅利用者 不特定多数	58

岡本太郎作の大壁画『明日の神話』をPRする事業	オープニングセレモニー開催による『明日の神話』の存在のPR	11月17日	渋谷マークシティ2階連絡通路	20人	渋谷駅利用者 不特定多数	5,429
	『明日の神話』の展示・公開記念レセプションによる地元へのPR	11月17日	渋谷エクセルホテル東急	20人	(D)渋谷・青山エリア住民、美術界ほか、約200人	1,598
	「TARO ウォーク」の実施による岡本太郎作品の確認	11月22日 6月13日	渋谷・青山エリア	10人	(D)渋谷・青山地区住民・学生・NPO会員ほか 30人×2回	1,019
文化・芸術・まちづくり等に関するホームページや出版物等による啓発・開催の事業	ONPO法人のホームページ開設および広報活動	11月	事務所	5人	一般市民 不特定多数	184

(2) その他の事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
なし	なし	なし	なし	なし	なし	0